

金澤北ロータリークラブ

1993年8月5日

第493号

例会日：木曜日 12:30～13:30
 例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭
 TEL<0762>52-2271 FAX52-2273
 事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所
 TEL<0762>22-2525 FAX24-2882
 会長：飯野 健志 幹事：渡邊 聰
 情報委員長：広岡 治樹 会員85名

「高齢化社会の看護」

石川県看護協会々長 飯田 妙子氏



人間というのは、自宅で家族に見守られて産声をあげ、そして最後は、家族や近隣のなじみの深い方々に見守られて、責任ある死を送りたいというのが、人間全ての念願であると思います。しかし、現代の社会というのは非常にそういった事が少なくなってきました。高齢化が進んでいるので、自分の事は自分でしたいと思っても、出来ずに、看護を要する人が、ふえています。福祉施設は少ないためなかなか入れず、また病院は高度の医療をする場所で、老人の慢性的な病人を受け入れる程ベッドがありません。そこで今国の方では、在宅ケアをするよう打ち出しています。しかし、困った事に、家庭に戻りたくても受け皿がなく、

その上看護するには、かなりの労働力と精神力がいります。そこで今後は、家族だけで背負い込むのではなく、地域単位で何かのささえになっていかなければなりません。そこで国の方では、福祉サービスと医療と保険の三つが一体となり一つの輪となり連携をもって障害を持った方々をささえたいこうという施策がどんどん組み立てられています。しかし、現実の問題として、例えば、医療器具を持って家庭へ帰ると、病院の先生、看護婦さん、在宅専門の看護婦さん、ホームヘルパーの人、民生委員の方、近所のボランティアの人達が、手をつなげながら援助していかないととても家庭生活、家庭療養が送れないというのが実態であります。市町村の方でもいろいろの福祉サービスを、組み立てていますが、看護の立場で申しますと、医療依存度の高い方が、家へ帰ると、資格を持った高度のお世話をする人が、在宅へいかないと十分なケアが出来ない場合があります。そこで、資格を持った在宅看護婦を掘り起こして、社会復帰をして下さいという事業を展開していますが、看護に手がかかる時代になってきているのでなかなか看護婦不足は解消されません。

そこで皆様には、思いやりの心、暖かい気持ちで、困った時には、助け合うという関点から、看護にお力添え頂ければと思っています。そして、ライセンスをとった方には、生涯の仕事として看護の道で身を立ててほしいとお願いしていますし、一般の方には、自分の健康は自分で守る、また障害の残った時には、家族または地域ぐるみでその方を支えあいながら生きてほしいと思っています。

私たちは、現状をふまえ納得いく質の高い看護を、サービス提供していくつもりです。

—金沢北ロータリー例会講話— (文責 辻 利陽)



謹啓 梅雨の候 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から当院の運営につきましては、格別の御理解と御援助を賜り、深く感謝いたしております。

さて、このたびは貴クラブの創立20周年の記念として当院に大変立派なブロンズ像「森の詩」を御恵贈賜り、そのうえ、御多忙にもかかわらず、同像の除幕式に御来臨賜り、衷心よりお礼申し上げます。

当日は、晴天に恵まれ、盛会裡に式典を終了することができ、またお陰さまで、少女像からかもし出す情緒的な雰囲気は、当院の文化的なかおりを更に助長し、シンボルとなりました。これも、ひとえに貴台をはじめ、貴クラブ会員各位の御高志のたまものと深謝にたえません。

除幕式に参加しました少年たちは、皆様から寄せられた温かい期待にそえられるよう、院生活にまじめに取り組み立派に更生する決意を新たにしてくれました。その少年たちの拙い感想文を同封させていただきますので、御笑覧いただければ幸いに存じます。

なお、御臨席下さいました会員の皆様によりしく御鳳声いただきますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴台をはじめ貴会員の一層の御活躍と貴クラブのますますの御発展を祈念申し上げますとともに、今後とも当院に対しまして御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。先ずは、略儀ながら書中をもちまして御礼申し上げます。

敬白

平成5年6月25日

湖南学院長 水野 邦雄

金沢北ロータリークラブ会長

飯野 健志 殿

ブロンズ像「森の詩」の除幕式に出席して

M・K



今日、ブロンズ像「森の詩」の除幕式が行なわれました。式には、多くの来賓のみなさんが出席され、そして何人ものカメラマンが来ているのを見たとき、とても盛大な式だと驚くとともに、緊張もしました。

僕は、除幕されたブロンズ像「森の詩」を見たとき、すがすがしく、清楚で、しかも優雅な感じを受け、身体が震えました。今まで、こんなになった経験はありません。これが「感動」というのかと思っています。なんだかとても楽しい気持ちになりました。

ブロンズ像を制作された銭亀先生は、いろいろな事を考えて創られ、「森の詩」と名付けられたと思いますが、まったく「森の詩」という題名にぴったりな像です。像を眺めていると、静かな森の中にいるような気持ちになります。

僕の湖南学院での生活は、まだ半分程しか経っていません。社会でいいかげんな生活をしていた

僕にとっては、ここの生活は厳しいものです。しかし、今後は「森の詩」の少女の姿を見て感動したことを大切にして生活していきます。そして、苦しい事や辛い事があったときの心の支えとして、少女の姿を思い浮かべ、希望をもって残りの院生活に励みます。僕が、湖南学院から出院するときは、ブロンズ像「森の詩」をもう一度じっくり見て除幕式のことを思い出し、湖南学院と少女に別れを告げたいと考えています。

僕が、こんな素晴らしい感動体験ができたり希望を持てたりするのも、ブロンズ像「森の詩」を贈って下さった金沢北ロータリークラブのみなさんや制作して下さった銭亀先生のおかげです。「どうもありがとうございました。」



K・O

今日、僕は、初めて除幕式という式に出席しました。除幕式は、テレビで何回か見た事がありますが、自分が出席できることになるとは、夢にも思っていませんでした。

いざ、除幕式に出席して、像に掛かっている幕が取られる瞬間、なぜか期待と楽しみでドキドキしていました。

幕が取られ、ブロンズ像を見た時、愛らしい少女が座って遠くの山並みを見つめ、その周りには、ウサギ、小鳥や蝶々がいました。僕のイメージでは、もっとごつい男性の像かと想像していましたので、少し驚きました。

その像をよく見ていると、少女のやさしさや希望にあふれた姿、周りの小動物のほのぼのとした雰囲気僕に伝わってきました。何か、気持ちの安まるような、心が洗われるような不思議な気持ちになりました。こんな気持ちになっていたのは、僕だけではなかったと思います。本当にすばらしく立派な像だと思いました。

銭亀先生のお話から、このブロンズ像の名前が「森の詩」ということは解りました。

ブロンズ像「森の詩」は、ここ湖南学院のシンボルです。僕たちは、このシンボルを大切にして行かなければなりません。なぜなら、僕たちは今まで多くの人に迷惑をかけたため、今、湖南学院で生活していますが、「森の詩」には、僕たちに更生への願いが含まれているからです。

そうした願いのこもった「森の詩」の像を贈って下さった、金沢北ロータリークラブの皆様方や銭亀先生の善意には、とても感謝しています。

僕は、まだ仮退院する日まで多くの日数がありますが、湖南学院のシンボルである「森の詩」を見つめていると、「幸せになりなさい」と優しく言われているような気がしてきます。

この優しい言葉に、「もう二度と過ちをおこしません。」と約束しました。



第985回例会

◆7月22日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話
石川県総務部総務課参事
山本寿子氏
「Good Taste を目指して」
2. 出席
出席54名 欠席31名
出席率64.29%
ビジター13名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 河野良三
小倉誉夫

金沢東RC 堀 政尋、山岸敬秀、平井大承
野村 清
金沢西RC 辻 卓
金沢南RC 神谷清美、猪苗代勉、田中千隼
松本 要
香林坊RC 小堀欽司
みなとRC 梶谷晋弘

4. 幹事報告○北海道南西沖地震義援金として、お一人1,000円程度のご寄付をお願いします。
5. ニコニコボックス
金沢みなとRC 梶谷君
食事が美味しいと評判の北RCに初めて
メーキャップさせて頂きました。
鈴木君 ゲストスピーカーとして、県総務課の
女性エリート、山本寿子さんをお迎え
して。
松本君 今日、山本寿子様をお迎え致します。
坂口君 メーキャップが続きました。
長原君 皆様こんにちは。久しぶりのニコBOX
に参加させていただきます。
佐藤君 一年の長丁場、お名前、文章等に読み
違いが多々あると思いますが、ロータ
リーの友情に免じてお許しの程。
合計 13,000円(累計 118,000円)
6. 今週のニュース
○第40回衆院選挙、3新党躍進、100議席
超す、社党は半減惨敗、自民236、非自
民260
○宮沢首相退陣表明
○若の花大関に昇進、史上初の兄弟そろ
い踏み

第986回例会

◆7月29日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話
金城短期大学講師
青山 保氏
「音を想像する」
2. 出席
出席58名 欠席27名
出席率69.05%
ビジター24名
3. 来訪者(敬称略)
長浜RC 高橋政之(シニ
ア・アクチブ)

金沢RC 星野元秋、和田 功、鈴木一男
辻作次郎、中宮嘉裕、高地達郎、横山英勝
金沢東RC 山岸敬秀、長田 稔、辻森良雄
石動隆信
金沢西RC 根岸一雄
金沢南RC 朝倉靖彦、飯田秀雄、三野 裕
松本 要、福田隆男

4. 幹事報告○例会、修練、会員選考委員会合同炉辺
会合、本日、午後6時~ よし全にて
5. ニコニコボックス
鈴木君、乙村君 ゲストスピーカーとして、日
本列島の青山保君をお迎えして。
大村君 ジャパンテントで来県中のアメリカか
ら琉球大学へ留学のデビット君、中東
シリヤから北海道大学へ留学のナビル
君、共に190cmの大男二人のホームステ
ィを致しました。
合計 5,000円(累計 123,000円)
6. 今週のニュース
○自民党新総裁に河野洋平氏、渡辺美智
雄を破り
○竹内茨城県知事を逮捕、大手ゼネコン
汚職、ダム工事で収賄
○韓国機(アジアナ航空)墜落、62人死
亡

7月クラブ日誌

- 1日(休) 新会員研修会(山岸節夫君) 松魚亭にて
2日(金) 金沢7RC合同幹事会 都ホテルにて
8日(休) 理事会、クラブ協議会 松魚亭にて
11日(日) 地区会長、幹事会 全日空ホテルにて
29日(休) 例会、修練、会員選考委員会
合同炉辺会合 よし全にて